

2017 - 18年度 RI テーマ



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary International
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

変革の時代、創造のとき。
新たな一歩で感動を！

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：大松 桂右
●幹 事：高岡 正和
●会報委員長：安田 憲司

今週のプログラム

第2172回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「我等の生業」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 卓話 「在籍32年を振り返って」
森下 慶治会員
- ⑦ 閉会 点鐘

- ★例会前：次年度第2回理事役員会合
- ★例会後：IMRD全体打ち合わせ
- ★打ち合わせ終了後：IMRD実行委員会

来週の予定

第2173回例会 3月30日（金）

- ☆卓話「アパレル業界の今後」堀内 伸也会員
- ★例会後：IMRD全体打ち合わせ
- ★打ち合わせ終了後：IMRD実行委員会

前週の例会記録

2018年3月16日（金）

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2171回	28名	16名	72.7%	出席義務免除 7名（出1）
第2169回	28名	16名	69.6%	補 填 1名

ニコニコ箱

●春のライラ、ひとりでも多くの方々のご出席のほど、よろしくお願い致します。

八尾RC 山本 昌市様

●八尾RC 山本様、ご訪問ありがとうございます。陣田会員、本日の卓話よろしくお願い致します。

大松 桂右会員

●八尾RCの山本様、足元の悪い中ご訪問ありがとうございます。

陣田会員の卓話楽しみです。 桑田 タア子会員

●八尾RC 山本様、ご訪問ありがとうございます。陣田会員、卓話よろしくお願い致します。

長尾 穰治会員

●八尾RC 山本様、本日ご苦労様です。

本日、例会後の打ち合わせ会、所用の為欠席いたします。

大橋 秀造会員

●山本さん、お久しぶりです。

春のライラPR訪問、御苦労さまです。

池本 繁喜会員

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS（リノアス）8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●今回合計 7,000 円

●累 計 658,580 円



八尾RC
山本 昌市様

会長の時間

いよいよIMRDの開催が1か月後となりました。14日にシェラトン都ホテル大阪にて、IM第4組の各クラブのパネルディスカッション担当の方々と打ち合わせを行い、その後、当クラブの各チーフにも集合して頂き詳細な打ち合わせを行いました。ご参加頂いた会員の皆様に感謝申し上げます。本日の例会後に全体打ち合わせを行います。各会員におかれましてはIMRD当日の動き等を認識して頂き、IMRDの成功にご協力頂きますことをお願い申し上げます。

幹事報告

【配布物】

週報・春のRYLAセミナーのご案内チラシ

【連絡事項】

●春のRYLAについて

【RYLA（ライラ）とは】

Rotary Youth Leadership Awardsの略。

若い人々の中にある、指導者としての資質を啓発すると共に、青少年指導者としての知識と技術の向上を目的とするプログラムです。

第2660地区では18歳から30歳までが対象で春のRYLAと秋のRYLAのプログラムがあります。

ホストクラブの八尾RC直前会長の山本様がPR訪問にお越し頂きました。

日程：4/28（土）関西大学 高槻キャンパス

4/29（日）関西大学 堺キャンパス

4/30（月・祝）関西大学 高槻キャンパス

※時間等の詳細スケジュールについては、配布しましたチラシをご確認ください。

申込期限：3/31（土）

※参加される方は、事務局までお願いします。

卓話

「私の履歴書」

陣田 匡人会員



私は三重県の北部に位置する三重郡川越町に1978年12月18日に3人兄弟の末っ子長男として誕生しました。

待望の男の子とあり家族はとても喜んだと聞いております。

幼少期の頃の見た目は現在の姿からは想像もできないくらいの容姿で小学校に入学してもからも女の子に間違われる程でした。

今年40歳になる今でも野球に携わらせていただいておりますが、その野球との出会いは、運動会の参加賞でバットを貰ったことからだと記憶しております。

小学校に入学しすぐに少年野球に入部をしたかったのですが、当時は3年生からしか認められていませんでしたので、2年間は公園で野球ばかりしていました。

3年になり入部したと同時に父がコーチになりチーム練習後も毎日、家での練習が始まりました。

この家での練習が今でも自分がこの年まで続いている原点であり父には感謝しています。

おかげで4年から試合に出られるようになり、6年の頃にはチームメイトにも恵まれて地元では1年間ほぼ負けなしで終わることができました。

地元の中学校に入り、身体の小さかった私は上級生のスピード感とパワーの違いにすごい衝撃を受けたのを今でも覚えています。

小学校のチームメイトが中学にそのまま上がったことと先生の厳しい指導のおかげもあり、中学でも出る大会をほぼ優勝という形で終えることができました。

野球の成績はよかったのですが、勉強のほうはと言いますとまったくの並でした。

高校は桑名市にある津田学園高校を選びました。創部3年目でしたので、先輩も11人しかおらず設備・道具等もそろってないような状態でしたが、自分の代で野球の名門校を倒すという目標をもって入ったのでこの環境でもやってやろうという気持ちでした。

入学時の目標である名門校を倒し、エースとして3年の春・第68回選抜高校野球大会に出場はできましたが、毎年1度大きな故障をしてしまい3年間の半分は満足にプレーをすることができませんでした。個人的には故障と常に向き合う悔しい選手生活でしたが、ハングリー精神と、環境は自分次第でカバーできることを学びました。

大学は愛知県の中京大学の社会学部に入りました。高校と違い大学は部員150人強おり先輩の名前を覚えるところから始まりました。

卒業後のことも考え社会福祉の勉強もしようとして社会学部を選びましたが、勉強をすぐに諦めてしまい野球を使って就職しようと決意しました。

野球人生で初のキャプテンになり、自分のことだけしかしてこなかったいままでとは違いチーム全体を見るようになることで、野球だけでなく私生活でも違った見え方や考え方をできるようになりました。今思えばすごくいい経験をさせていただいたと思います。

大学では4年間寮生活を送らせてもらったのですが、それまで当たり前のように思っていた食事や洗濯の有り難さに初めて気づきました。

4年春ミキハウスから声をかけていただきお世

話になることとなりました。

レベルの違いに自信をなくし初めて野球を辞めようか考えたのが社会人1年目でした。

2年目に金属から木製に変わり自分の勝負できる場所が見つかることができ少しずつ自信も戻り、野球を長く続けられている転機だったように思います。

5年目に休部になり愛知県にある一光という会社から声をかけていただき移籍をしたのですが、2年半で2度目の休部を経験しました。

30歳になる年に「野球部復活するから戻ってこい」と声をかけていただき戻らせていただくこととなりました。

この2度の休部で会社があつての野球部であるということに改めて実感したと同時に周りからの援助があつての野球ができるという感謝の気持ちに気づくことができました。

そして、退社した私を快くもう一度受け入れていただいたミキハウスにも感謝をしております。

これからは感謝の気持ちと奉仕という気持ちを忘れず日々過ごしていこうと思います。

まだまだわからないことだらけですが宜しく願います。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB